

## 夏休み・秋の連休を中心とした レジャー、活動時期の交通事故防止 ～ 運転者向け ～

先月大分県で発生した、高校球児らが乗ったバスが高速道路で横転し、高校生 1 名が車外放出され死亡するという悲惨な交通事故があったことは、いまだ記憶に新しいところです。

夏休みや秋の連休を中心としたレジャー、活動時期は、休日の高速道路利用料金の値下げなどにより、家族旅行を始め、クラブ活動や各種行事などで、1 台の自動車に多人数が乗車して移動する機会が増加します。



### 交通事故に遭わない・起こさないために

- その 1 自動車を運転する人は、同乗する人がシートベルト（6 歳未満の幼児はチャイルドシート）を着用しているか必ず確認。
- その 2 運転に集中し、常に前後・左右の安全に注意を払おう。
- その 3 運転計画は余裕を持ち、長距離運転の場合は積極的に休憩を。
- その 4 「人の命を預かる」気持ちを絶対に忘れずに。

県内の交通事故発生状況（本年 4 月～6 月末現在：概数）

	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生	小学生全体	県内全体
負傷者数	5	11	8	6	7	8	45	1,579
死者数	0	0	0	0	0	0	0	7

参考（昨年 4 月～本年 3 月末現在）

	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生	小学生全体	県内全体
負傷者数	30	26	29	28	29	14	156	7,019
死者数	0	0	0	0	0	0	0	60

第 3 号は、「自転車用ヘルメットの重要性について」を予定しております。